

## 1. 実施機関名

国立大学法人埼玉大学

## 2. 企画名

ハイグレード理数高校生育成プログラム(HiGEPS)

## 3. 総合評価コメント

企画実施期間終了後は自己資金を活用し、受講生数などの規模を縮小することなく自立的に取組を継続している点は評価できる。過去の実績を踏まえて地域の教育委員会や高校と連携し、学内・学外ともに安定した実施体制を整備していた点も良い。また、一次選抜後のベーシックコースでは、幅広い分野の講義・実験を行う「基礎セミナー」をはじめ、留学生や学部生向け教材など大学の資源を活用した国際性付与の取組、女子学生の持つポテンシャル育成を目指す「女性科学者の芽養成講座」など、多彩なプログラムが年間を通して数多く展開されていた。一方、卓越した才能をさらに伸ばすという点では、二次選抜後のアドバンスドコースにおける研究を長期化するなどの改善を行い、研究活動を充実させることでより高い成果の創出につながったと思われる。また、募集・一次選抜については、初年度の経験を生かして2年度目以降は着実に受講生を集めていたものの、自ら目標として掲げる応募者数には至っていなかった。広報・普及活動におけるより一層の工夫、選抜資料の見直し等を通して、さらに多様かつ高い能力・資質を持つ受講生を集める余地があった。

今後、実施機関としての経験や本企画での実績を生かし、全学的な協力体制の維持と長期的な企画の継続、積極的な情報発信などによる企画の成果やプログラムの社会への普及・展開を期待する。